

Japan Fintech Week 2025 Opening Party

西野内閣府大臣政務官 挨拶

令和7年3月3日（月）

皆様、こんにちは。内閣府大臣政務官の西野太亮です。
本日は、Japan Fintech Week 2025 Opening Partyにお集り頂き、誠にありがとうございます。コアウィークの幕開けに際して、一言ご挨拶を申し上げます。

先ずは Japan Fintech Week 2025 を今年から共催していただいている一般社団法人 Fintech 協会、および本日のこのイベントを共に作り上げてくれた小池都知事はじめ東京都の皆様はこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて今年で2回目となる Japan Fintech Week ではありますが、おかげ様で多くの方にご共感およびご支援いただき、今週のコアウィークを中心に60前後の関連イベントが開催される予定です。規模やテーマは多種多様で、最近では誰もが耳にする生成AIはもちろんのこと、ブロックチェーン、サイバーセキュリティ、インシュアテックなど幅広い分野において熱い議論がなされる予定です。是非一つでも多くのイベントへ足を運んでいただければ幸いです。

そして今年特に力を入れたのは参加者間の交流、ネットワーキングの部分です。昨年は延べ1万3千人以上にご参加いただきましたが、Japan Fintech Week の開催目的の一つである「フィンテックの更なる発展に向けたビ

ビジネス機会を創出する」という点を踏まえ、今年は昨年以上に多くのネットワーキング機会をご用意しております。更には限られた時間内でより効率的に目的が達成できるようネットワーキングアプリの導入も新たに行っております。是非一緒に Japan Fintech Week、フィンテック業界を盛り上げていただければ幸いです。

この会場でも 18 時から飲食含めたネットワーキングが開催されると聞いておりますが、是非多くの方々と交流を深め、実りのある機会にしていいただければ幸いです。また海外からお越しいただいている皆様におかれましても、シャイな日本人達を捕まえて話してみてください。きっと皆様の助けになると思います。

私はこれといって語れる趣味がないのですが、強いて挙げるとすればお酒を飲みながら色々な方たちとコミュニケーションを取ることです。そういう時代ではなくなっているのかもしれませんが、私としては、フィンテックは馴染みが薄く、独学で理解しようと思うと難しい分野でもあるため、業界の方々とルールの範囲内でコミュニケーションを取っていけたら嬉しく思います。

そして金融庁もステークホルダーの一員として、国内外から多くの関係者が集う今回のような機会を活用し、皆様と積極的な対話を行い、健全なイノベーションの実現に向けた取組みを継続・強化してまいります。金融庁の職員は白いパーカーを着用しておりますので、是非お気軽に話しかけてください。

また本日は東京都以外にも大阪府、福岡県、札幌市といった日本各地の自治体の方々にもご参加いただいております。このあとそれぞれからピッチをいただくと伺っており大変楽しみにしております。また来月からは、「大阪・関西万博」が開幕します。万博会場内は、国際博覧会としては初の試みとなる全面的なキャッシュレスが導入されるなど、こちらにもフィンテック関連の新たな試みという点で大変期待をしております。世界からも多くの皆様にご来場いただきたいと思いますので、是非万博開催期間中に再来日することをご検討いただけると幸いです。

最後となりますが、金融業界・フィンテック業界がより健全に発展していくことを祈念して、私の挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

(以上)